※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　（学）文化科

教科	（学）文化	科目	（学）大阪の文化と歴史	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	「大阪の教科書」・自主製作プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・大阪の文化・風土に育まれた歴史を学習し、大阪の芸術・祭礼・料理・信仰・町並みについて学びを深めるため、大阪の人々の生活の変遷を理解し、将来の大阪像について考えよう。

２　学習の到達目標

（１）大阪という地域固有の文化的特質（芸術・祭礼・料理・信仰・町並み）について理解する。

（２）過去の大阪の歴史を学び、その理解を、地勢的・歴史的背景にまで深め、大阪あるいは他の地域の人々に対して説明・紹介する。

（３）大阪の歴史的事件・人物・文化を、先入観にとらわれることなく各種資料等から読み解き、私たち自身の地元に対する郷土愛を持てるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な歴史に関する知識を定着させ 、各時代の特色を理解する。 ・時系列理解を中心に歴史に関する知識を整理しようとする。	・授業において各種資料を使ったプレゼンテーションを展開し、参考図書やインターネットを使った資料検索および活用法を獲得している。 ・資料を基にしたレポートを作成し、資料活用の技能を向上する。	・大阪の歴史の展開を、地理的条件や日本史と関連付けて理解しようとする。 ・スクーリング講義で様々な観点の提示や資料読解を通して、生徒自身の既知の歴史認識を補強・修正しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	大阪の歴史(古代から中世)	古代から中世までの大阪の歴史的背景について 大阪の地理・地形について	a:大阪の地理・地形や歴史について理解している。 b:水都である大阪において、どのように変遷したかを，多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c:当時の大阪の課題を主体的に追究し，どのように解決してきたかを考察することができる。	小テスト	課題プリント	振り返りレポート
二学期	大阪の歴史(近世)	近世の大阪の歴史的背景 大阪の商業について	a:大阪が経済の中心となった歴史的背景について理解している。 b: 商都となった大阪において，産業や文化が発展した背景を多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c:当時の大阪の経済に関わる課題を主体的に追究し，どのように解決してきたかを考察することができる。	小テスト	課題プリント	振り返りレポート
	大阪の大衆芸能	近代の大阪の歴史的背景大衆芸能・外部からの文化の流入など 現在の大阪の文化・芸術・現状について	a:大阪を代表する芸能・文化について理解している。 b:近代の大阪において、上方歌舞伎・上方落語・漫才などが大阪で根付いた理由などを，多面的・多角的に考察し，表現でることができる。 c:歴史的な背景を視野にいれて、大阪の文化や芸能がより発展していくための方法を主体的に追究することができる。	小テスト	課題プリント	振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

三学期	発表	授業から大阪の文化に対して自分なりにまとめて発表	a: 大阪という地域固有の文化的特質について、体系的かつ正確に理解し、発表することができる。 b: スライド発表において、収集した文献等をもとに、大阪の文化的特質について、地勢的・歴史的事情と関係づけて発表することができる。 c: 自分なりの「大阪の文化」像の構築ができており、説明・紹介方法に合理性があり、なおかつ一貫したテーマ設定等、自ら工夫して発想・思考できている。	スライドを用いた発表	スライドにおける資料活用	レポート 生徒の相互評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度